

県内有数の産地！

大豆収穫スタート！

【11月中旬に安城市内で収穫風景をご紹介します】

JAあいち中央営農部会（部会長：大見宏良）は、11月中旬から安城市を中心とする当JA管内5市（碧南市・刈谷市・安城市・知立市・高浜市）で、コンバインによる大豆の収穫作業を行います。

当JAでは、今年産から「フクユタカA1（エーイチ）号」に、切り替わり、単収増が見込める品種として、農業者所得の向上が期待されています。「フクユタカA1（エーイチ）号」は、タンパク質含量が多く、豆腐へ加工するのに適した品種で、甘みのある美味しい豆腐が作れます。広域適応性のある品種「フクユタカ」と同等の品質を持ちながら、難裂莢性（莢がはじけにくくなる性質）を備えています。



コンバインによる収穫の様子

JAあいち中央営農部会

部会員：112人（うち、大豆を栽培している部会員は92人）

栽培面積：1,262ha（5市合計）※2019年産

碧南：76.0ha、刈谷：96.2ha、安城：972.0ha

知立：94.2ha、高浜：8.8ha

収穫時期：11月中旬から12月下旬まで

収穫量：約1,500tを見込んでいます

流通先：JAあいち経済連

<今年産の生育状況>

早い時期に種を播けたほ場では良好な生育で進んでいるが、7月の天候不良の影響で播種が遅れたほ場もあり、そういったほ場では品質が心配される。



<メディア対応日>

日時：令和2年11月中旬

■場所：JAあいち中央総合センター集合（安城市赤松町浄善50）

※当日は、安城市内で大豆の収穫風景をご紹介します。

※天候や作業状況等により、日時・集合場所が変更になる場合があります。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

JAあいち中央総合企画部企画課（広報担当：高瀬、杉浦、山村）

TEL:0566-73-5504／携帯:080-3667-3853／E-mail:kouhou@jaac.or.jp